

巻頭言 地域生活インフラとしての郵便局への期待……………竹内 芳明 (1)

巳年生まれの新春随想	
浅見加奈子・今井 環……………	(4)
岩本 敏男・吉村 和幸……………	(5)
橋本 翔・星川成以子……………	(6)
吉成佑太郎・内田 大輔……………	(7)
中村 篤史・村地 菜美……………	(8)
和田 泰英・田崎 陸……………	(9)

動く経済 二五年の内外経済、順調な回復が実現するか……………中島 厚志 (10)

政治点描②① 「中途半端」が基調の二〇二五年……………古賀 攻 (12)

誰かに教えたくなる科学技術の話⑧⑤ 独自の発展をした「江戸の科学技術」……………月尾 嘉男 (14)

情報通信トピックス……………

JPTトピックス……………

人生100年時代をどう生きるか⑤⑧ 体内時計に合わせた健康づくり……………鎌田 實 (20)

今から考える老後の対策⑤② 今、家を買ってはいけないのか？……………大村大次郎 (22)

千夜一夜食べ物語⑥④ 東海道五十三次の十九 府中宿の安倍川餅……………河原 一久 (24)

直球曲球①⑨ 走り幅跳びのルールが変わる？……………稲見 純也 (26)

論より紹興酒①⑥ 一年の計は……………立川談四楼 (27)

歴史散歩⑨⑩ 内助の功で加賀百万石 前田利家の妻・芳春院……………加来 耕三 (28)

日本人ここにあり①④ 郵便机Ⅱ余寧金之助……………出久根達郎 (30)

野菜のパワー⑤⑤ 育てる楽しさ、食べるおいしさ……………香月 りさ (32)

〜野菜たつぷりの学校給食への取り組み……………内藤 陽介 (34)

切手歳時記③⑩ 還城楽……………植田 記康 (35)

★ 平成の放送法制をスケッチする① はじめに〜1988年の放送法改正……………

今月の表紙

劔岳早晨 富山市 石川 光男

三千メートル級の山山が連なる立山連峰は春夏秋冬、早朝から夕刻までその魅力は言葉では言い尽くせぬものがあります。

「劔岳早晨」は銀色に近い鈍色の連峰の早朝、里山はまだ暗く朝焼けが黄金色に輝く前の、臍脂色に染まった一瞬を描いたものです。

私の所属する「日本板画院」では版画の「版」を使わず「板」を使うのは、創立会員の「棟方志功」先生が版は板の半分を表す、「自分の作品は板の全て、木の魂を直に生み出したいの思いで『板』を使う」からきています。

私は永年「山」をテーマとして木版画を作っていますが、山の雄大さや厳しさを未だものにする事ができずにいます。

社員からのメッセージ 新谷大介 谷内辰也……………(36)

博物館だより……………(37)

わが街わが故郷⑧⑥ ちょっと不便だけど歴史と自然の魅力いっぱいのもち……………吉見町 (埼玉県)……………小林 一浩 (38)

ていしん川柳漫画……………(42)

地域情報フラッシュ……………(44)

令和6年能登半島地震・奥能登豪雨 能登を襲った大災害から復興に向けて……………石田 勝美 (54)

簡易郵便局を訪ねて①⑨ 下沢渡簡易郵便局 (群馬県中之条町)……………

クロスワードパズル当選者発表……………(55)

ナンバープレース当選者発表……………(55)

談話室 玉山光正 本間正実……………(56)

協会だより……………(57)

詰将棋……………沼 春雄 (51・57) 詰 暮……………小島 高穂 (51)……………(58)

クロスワードパズル……………(59)

ナンバープレース……………

十一月号を読んで……………(60)

短歌 (森川多佳子選)……………(61)

俳句 (齋藤朗笛選)……………(62)

川柳 (安藤紀稔選)……………(63)

会員の皆さまへ……………(64)

原稿募集……………(64)

編集後記……………(64)

<グラフィ>
郵政博物館資料より
巳年に出された著名人の年賀状と郷土玩具

<口絵>
博物館だより
年賀切手になった郷土玩具
千夜一夜食べ物語
東海道五十三次の十九 府中宿の安倍川餅
わが街わが故郷⑧⑥
吉見町 (埼玉県)
読者プレゼント